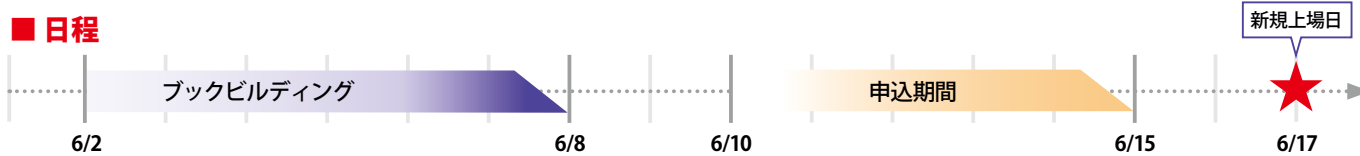


IPO銘柄 マーケットエンタープライズ (3135・マザーズ)

コード	投資単位	公開株式数	仮条件 (上限 PER)	主幹事証券
3135	100株	公募: 20.00万株 売出: 23.00万株 (OA6.45万株)	1,430円~1,500円 (23.4倍)	SMBC日興証券



ネットに特化したリユース品の買取・販売を行う

■ 事業内容

インターネットに特化したリユース品の買取、販売を行う。「高く売れるドットコム」を旗艦サイトに26の買取専門サイトを運営。ヤフーの「ヤフオク!」やAmazon、楽天などの著名Eマーケットプレイスに「安く買えるドットコム」の屋号で出店して販売している。買取は、宅配買取や店頭買取、出張買取の3種類を展開。家電や楽器、フィギュア、釣り具など各分野に特化した買取サイトを運営している。販売では動作保証や修理保証、買取保証などの付加サービスを用意することで、リユース品のネット販売に対する不安感を緩和。取扱商品量を拡大させながらも高い在庫回転率を実現している。ネット型リユース事業の単一業態。

■ 特徴

リユース品は新品と違って同じ商品でもひとつひとつ状態が異なるため、消費者は説明文を読んだ上で価格を踏まえて購入を決める。同社では写真撮影のノウハウや販売価格の設定方法など、販売する上での重要事項を標準化して体系化したマニュアル「スタンダードブック」を作成。全社で共有している。

アナリストコメント

■ 定量分析

15年6月期の非連結経常利益は前期比2.6倍の2億2,600万円を計画する。事業拠点の開設やウェブマーケティング活動の強化から買取依頼数、単価とも増加しており、広告効率化や業務効率の向上などによって利益率も大きく改善する見込みとなっている。

■ 定性分析

リユース関連の上場企業はそれなりにあり、希少価値は乏しく、ビジネスモデルの新鮮味も薄い。ただ、実店舗を持たずにネット上での展開を行うため、IPOマーケットで特別な人気を誇るネット関連株の切り口から注目される。初値買い人気は高まりそうだ。

■ 需給状況

仮条件の上限で試算した市場からの吸収金額は7億円程度。上位株主にベンチャーキャピタルが存在するものの、1社のみであることから、上場してすぐに市場に売りが出る可能性は低そうだ。人気のネット株ということもあり、良好な需給状況と判断できる。(小泉健太)

■ 類似企業

マーケットエンタープライズ (3135・マザーズ)	予想PER23.4倍 (仮条件上限)
シュッピング (3179・マザーズ)	予想PER27.4倍
買取王国 (3181・JASDAQ)	予想PER8.1倍

■ 引受証券

SMBC日興証券、SBI証券、大和証券、岡三証券、いちよし証券、マネックス証券、岩井コスモ証券、松井証券

業績・財務指標

	売上高 (百万円)	前年比 (%)	経常利益 (百万円)	前年比 (%)	純利益 (百万円)	前年比 (%)	EPS (円)	1株あたり 年間配当金(円)
13年6月期(実績)	1,947	72.1	42	3.6 倍	29	3.7 倍	14.8	—
14年6月期(実績)	2,940	51.0	86	104.8	114	293.1	57.4	—
15年6月期(会社予想)	4,100	1.4 倍	226	2.6倍	142	1.2倍	64.1	—

※株式分割を 14 年 2 月 (1 株→2 株)、15 年 3 月 (1 株→500 株) に実施。13 年 6 月期、14 年 6 月期の EPS は遡及修正

	発行済み 株式総数(株)	総資産 (百万円)	純資産 (百万円)	資本金 (百万円)	BPS (円)	自己資本比率 (%)	自己資本当期 純利益率(%)
13年6月期	2,000	308	61	20	30.8	20.0	62.9
14年6月期	4,030	609	176	20	87.8	29.0	96.3

※ 13 年 6 月期および 14 年 6 月期の EPS は遡及修正

大株主上位 (上場前)

	氏名または名称	所有株式数(株)	所有割合(%)
1	小林 泰士	800,000	33.80
1	WWG	800,000	33.80
3	加茂 知之	400,000	16.90
4	YJ1号投資事業組合	200,000	8.45
5	丸尾 光兵	41,500	1.75
6	オプト	25,000	1.06
6	オークファン	25,000	1.06
8	今村 健一	10,000	0.42
9	寺田 航平	5,000	0.21
9	岡崎 雅弘	5,000	0.21
9	菅下 清廣	5,000	0.21
9	山本 正卓	5,000	0.21

経営陣

役職	氏名
代表取締役社長	小林 泰士
専務取締役 事業本部長	加茂 知之
取締役 管理本部長	今村 健一
取締役	浅井 慎吾
取締役	寺田 航平
常勤監査役	山崎 眞樹
監査役	伊藤 英佑
監査役	大井 哲也

モーニングスターIPOレポートの読み方

特 徴

モーニングスター IPO（※1）レポートでは、日本国内の取引所に新たに上場する銘柄を取り上げ、モーニングスターが位置する中立的な第三者としての立場から IPO に関する情報を提供いたします。ブックビルディング（※2）が始まる前にレポートを提供することにより、IPO への参加を検討している投資家にとって有用な情報となるでしょう。モーニングスター IPO レポートには、企業名・コード・公開株式数など基本情報やブックビルディング期間・申込期間など IPO 日程のほか、モーニングスターの担当アナリストによるコメントを掲載いたします。

※1 IPO (Initial Public Offering)：新規株式公開。

※2 ブックビルディング：引受証券会社が機関投資家などの意見をもとに決定した仮条件を投資家に提示し、投資家の需要がどの程度あるかを把握することによって、マーケットの動向に即した公開価格を決定する方法。一般的に需要積み上げ方式と呼ばれる。

項目説明

■ 事業内容

新規上場企業の事業概略を解説します。主要製品やサービスのほか、セグメント別の売上高構成比率などを記載。新規上場時の事業の状況や、先行きの見通しなども交えて分かり易くお伝えいたします。

■ 特徴

新規上場企業の設立経緯から現在の事業環境、ビジネスモデルや事業の強み、顧客動向、業績内容、海外展開、経営陣など様々な観点から特筆すべきエッセンスのみを抽出し、掲載いたします。

■ 定量分析

新規上場時に開示される前期、前々期の業績実績と今期の会社計画を用い、業績の成長性や収益性、財務安定性の面から新規上場銘柄を分析いたします。

■ 定性分析

新規上場銘柄が持つ事業の特性や事業環境、セクター動向などを踏まえ、定性的な評価をするほか、足元の株式市場の状況などを考慮して、マーケットから見た新規上場銘柄に対する見方なども掲載します。

■ 需給状況

公募・売り出しの株数と仮条件をふまえ、市場からの吸収金額を試算するほか、足元の新興市場の動向、類似企業の株価推移、ベンチャーキャピタルによる保有株放出の可能性なども考慮し、上場初日の需給状況を予想いたします。

■ 類似企業

新規上場企業と同じ業種に属する競合他社や類似企業を取り上げて PER を併記いたします。PER の水準は初値の参考指標として有効です。

本資料のご留意事項

- ・本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。
- ・本資料は、SBI証券が、モーニングスター株式会社が信頼できると判断して作成したレポートを有償で提供を受けておりますが、その正確性、安全性等について保証するものではありません。本資料に掲載された意見は、作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。
- ・本資料の著作権、知的所有権等一切の権利はモーニングスター株式会社並びに Morningstar.inc に帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

手数料およびリスク等について

国内株式取引の手数料

- ・株式取引にあたっては、所定の手数料がかかります（手数料はお客様の取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により異なることから記載しておりません）。詳しくは、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は上場有価証券等書面等をご確認ください。

国内株式取引のリスク情報について

- ・国内株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- ・信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、時として多額の損失が発生する可能性を有しています。
- ・信用取引の対象となっている株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額が、差入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。

留意点

- ・取引コースや商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、ウェブサイト、等をよくご確認ください。または最寄の取扱店までお問い合わせください。
- ・最終的な投資判断は目論見書の内容をご確認ください。目論見書はSBI証券のホームページで入手いただけます。

商号等：株式会社 SBI証券 金融商品取引業者
登録番号：関東財務局長（金商）第 44 号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会